仮庁舎建設予定の役場北側駐車場

間② 仮庁舎はどの程 をか。 町長 プレハブ形式の で、リース契約と する予定。使用期間は する予定。使用期間は する予定。使用期間は する予定。使用期間は する予定。使用期間は する予定。使用期間は ながで、リース契約と する表記の準備を進める表 はての準備を進める表 えはあるか。 **佐井** 考向

> 啓導い粘係 発方く。強関

に伺う。

質問 町の庁舎は震災 時において倒壊の危険 があることが判明した。
また、現庁舎が、立川
が待たれると考える。
ぞこで次の4点を町長

と捉え、この移転のめ に入る予定である。 に入る予定である。 に入る予定である。 に入る予定である。 方舎を移設すべきと考 えているか否か。 が移設について考えを がべるのは控えたい。

問① プレハブによる 仮庁舎への移設計画の 進捗状況は。 **町長** 25年2月に設計 委託契約を締結した。 今後、人・物・情報に 関する経路の確保を計 画し、10月完成を目指 す。

い程

96年間を予 使用期間は ハブ形式の

生活指導、

こんな質問もありました

導の方法は適正か生活指導、運動指

移転か改築か

どうする町役場庁舎

森

亘

員(自民新政会)

都市計画道路3路線の進捗と 今後の見通しは

議員(自民新政会)

「福3・4・12号線」は25年秋頃の完成を予定

質問 都市計画道路の中でも、福3・4・5・7 号線、福3・4・5・7 号線、福3・4・5・7 八高線青梅街道踏切の八高線青梅街道踏切の八高線青梅街道踏切ので通火港で、1号には早期実現をが高く、地域の緊急性が高く、地域の緊急性が高く、でいる。でいて、事業のよりのために、道について、事業の見通しにでいて同う。

は、現在実施中の事業の進捗状況などを見据ある。国や都の補助金などを最大限活用し、などを最大限活用し、た上で整備を進めていた。 取り側の間につい 「福 3 ・4・26号線」

尾作

武夫

議員

(自民新政会)

本的な施策を、

あらいに

ず

と

ほこれるまち」

す

「自立と協働」を基調とし

質問 自然の をつくえ が必要なのか が必要なのか が必要なのか が必要なのか

質問 自然の豊かさや「理念」や「理想」でいかした「まが必要なのか、まちづい必要なのか、まちづいが必要なのか。まちづいが必要なのか。まちづいが必要なのか。まちづいが必要なのか。まちでは、

「理念」や

ここでいう理念

や理想は抽象的なものでなく、地域に密着した現場性をもち、地域に生まれた理念である。 に生まれた理念である。 を町長に同う。 を町長に同う。 に暮らす人々の でなく、地域に密着した。 を町長に同う。 を町長に同う。 に暮らす人々の

行するだけでなく、町 民自らが地域課題を解 実現することが、私の 実現することが、私の の中核である。 の中核である。 の政治理念的な政治を以課題を解してなく、町

ち」を将来都市像に掲されからの町の発展にこれからの町の発展につながる施策を、限りある財源の中で実行し、ある財源の中で実行し、とが私の使命であると ずっと ほこれ基調とし「みらい では第 を将来都市像に掲っと ほこれるまい「自立と協働」を を画

将来都市像の看板 (狭山池公園)

議員(改革みずほの会)

どう進める、健康のまちづくり

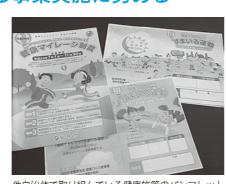
現段階で考えを述べるの

いは

効果と実効性のある事業実施に努める

質問 高齢化が進展する中、住民一人一人のる中、住民一人一人のを築いていきたいと考える。そした楽しいまちた。それには外でである。それには撃がっていきを行っているが、心の健康に対する啓蒙がっているが、本育長の取組みに向け、中層の取組みに向け、中層の取組みに向け、上きである。

「町長、教育長の所、心の健康、一層のの予防と乳幼児からの様々な取組みに向け、よりでも様々な取組みに向け、よりの予防と乳幼児からの発し、生活習慣し、生活習慣し、生活習慣し、生活習慣し、生活習慣し、生活習慣し、生活別別の予防と乳幼児からの



こんな質問もありました

施策と文化行政どうする、図書館

教育長 図書室敷 教育長 図書室敷と読書スペース 数と読書スペース 数と に 伴っ 数と に 伴っ 数と に 伴っ から 計 の 確 保 を 検 討 する るス書う土計捗区整

まちづくりの

「 理 念」

「理想」

に

ついて